



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年8月10日

上場会社名 株式会社中西製作所 上場取引所 東
 コード番号 5941 URL <https://www.nakanishi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 一真
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 吉川 日出行 TEL 03-5541-6333
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績 (2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	4,012	△10.0	△533	—	△491	—	△303	—
2022年3月期第1四半期	4,456	0.7	△476	—	△441	—	△329	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△48.11	—
2022年3月期第1四半期	△52.28	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	24,320	16,354	67.2
2022年3月期	25,883	16,951	65.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 16,354百万円 2022年3月期 16,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期 (予想)	—	0.00	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	15,000	4.1	785	20.1	835	14.8	525	12.9	83.30
通期	29,500	△1.9	950	△42.0	1,050	△40.2	660	△40.9	104.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	6,306,000株	2022年3月期	6,306,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	3,596株	2022年3月期	3,596株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	6,302,404株	2022年3月期1Q	6,302,419株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の詳細につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間においては、欧米諸国や日本を中心に、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策の浸透等により経済活動の回復に向けた動きが見られました。一方で、中国におけるゼロコロナ政策やロシアのウクライナ侵攻による世界的なサプライチェーンの混乱は継続しております。

日本経済は、新型コロナウイルスワクチン接種が浸透したこと等により、社会経済活動の回復に向けた動きが見られましたが、原材料価格の高騰や急激な円安を主因として幅広い分野で値上げが進行しており、先行き不透明な経済環境が継続しております。

このような状況下、当社は、2022年7月12日に公表の「中期経営計画（2022～2024年度）」の基本方針である（その1）既存のマーケットにおけるシェアやプレゼンスを維持しつつ周辺分野へ販路を拡大。（その2）新規市場に対しての製品開発と人材育成を行い競争力を強化。に基づき、激変する社会・経済環境へ即応すべく中長期的視野を持って業績の拡大に努めてまいります。

コロナ感染者数の大きな増減の波が続く社会状況もふまえて、ロボットとの組み合わせを考慮したより人手に頼らない効率的な大量調理や洗浄が可能なシステムの開発、また総合厨房機器メーカーとして、食中毒や異物混入問題といった以前から注目されている「食の安全・安心」の課題克服にも引き続き注力し、様々な顧客ニーズに対応した厨房機器・厨房システムの提案を心がけ、営業部門、生産部門及び管理部門の各部門が一体となって業績の向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は40億12百万円（前年同四半期は44億56百万円の売上高）、経常損失は4億91百万円（前年同四半期は4億41百万円の経常損失）、四半期純損失は3億3百万円（前年同四半期は3億29百万円の四半期純損失）となりました。

なお、当社は、業務用厨房機器製造販売事業の主要販売先である学校給食関連の納期が夏季及び年度末に集中しているため、売上高が第1、第3四半期会計期間に比べて第2、第4四半期会計期間、特に3月に多くなる傾向にあります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①業務用厨房機器製造販売事業

業務用厨房機器製造販売事業につきましては、売上高は39億83百万円（前年同四半期は44億28百万円の売上高）、セグメント損失は5億48百万円（前年同四半期は4億91百万円のセグメント損失）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業につきましては、売上高は28百万円（前年同四半期は28百万円の売上高）、セグメント利益は14百万円（前年同四半期は15百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ15億62百万円減少し、243億20百万円となりました。これは主に、商品及び製品が10億56百万円、現金及び預金が4億77百万円、仕掛品が4億45百万円それぞれ増加したものの、受取手形及び売掛金が38億83百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ9億65百万円減少し、79億66百万円となりました。これは主に、長期未払金が2億97百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が6億80百万円、未払法人税等が4億53百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ5億96百万円減少し、163億54百万円となりました。これは主に、四半期純損失を3億3百万円計上し、剰余金の配当が2億52百万円あったことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、現時点において、2022年5月13日の決算発表時に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,722,658	5,199,707
受取手形及び売掛金	6,922,623	3,039,155
商品及び製品	1,335,229	2,391,474
仕掛品	667,519	1,113,079
原材料及び貯蔵品	697,381	852,324
その他	202,252	389,908
貸倒引当金	△692	△303
流動資産合計	14,546,972	12,985,346
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,692,195	3,660,993
土地	4,054,948	4,054,948
その他(純額)	746,297	709,656
有形固定資産合計	8,493,442	8,425,597
無形固定資産		
無形固定資産	799,134	782,019
投資その他の資産		
投資有価証券	1,021,513	964,530
前払年金費用	256,328	262,799
繰延税金資産	396,600	534,724
その他	377,468	374,234
貸倒引当金	△8,313	△8,313
投資その他の資産合計	2,043,597	2,127,975
固定資産合計	11,336,174	11,335,593
資産合計	25,883,146	24,320,940
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,157,756	2,476,834
電子記録債務	1,246,432	1,286,897
短期借入金	700,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	500,000	500,000
未払費用	392,073	420,333
未払法人税等	473,531	20,163
賞与引当金	307,864	491,054
その他	614,158	675,856
流動負債合計	7,391,816	6,571,139
固定負債		
長期末払金	-	297,152
退職給付引当金	1,112,950	672,659
再評価に係る繰延税金負債	298,917	298,917
その他	128,393	126,807
固定負債合計	1,540,261	1,395,536
負債合計	8,932,078	7,966,676

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,537,125	1,537,125
利益剰余金	14,407,279	13,851,957
自己株式	△2,745	△2,745
株主資本合計	17,387,259	16,831,936
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	465,883	424,026
繰延ヘッジ損益	5,541	5,916
土地再評価差額金	△907,615	△907,615
評価・換算差額等合計	△436,190	△477,672
純資産合計	16,951,068	16,354,263
負債純資産合計	25,883,146	24,320,940

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	4,456,851	4,012,509
売上原価	3,522,468	3,140,707
売上総利益	934,382	871,801
販売費及び一般管理費	1,410,926	1,405,089
営業損失(△)	△476,544	△533,287
営業外収益		
受取配当金	11,039	12,440
仕入割引	15,483	11,854
補助金収入	1,597	747
為替差益	2,922	9,181
その他	7,081	9,378
営業外収益合計	38,124	43,603
営業外費用		
支払利息	2,386	1,652
その他	329	481
営業外費用合計	2,716	2,134
経常損失(△)	△441,135	△491,818
特別利益		
退職給付制度改定益	—	82,047
特別利益合計	—	82,047
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前四半期純損失(△)	△441,135	△409,771
法人税、住民税及び事業税	18,045	13,373
法人税等調整額	△129,670	△119,918
法人税等合計	△111,624	△106,544
四半期純損失(△)	△329,510	△303,226

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。